

第3回京都文化ベンチャーコンペティション募集要項

1 趣 旨

文化は、日々の生活や経済行為の中に深く根ざし、長い歴史をかけて積み重ねられ、伝えられてきた英知の結晶であり、うるおいのある地域社会を築いていく糧となるものである。また、新たな文化との出会いは、創造力を高め、感性を刺激し、生活を豊かにする社会的及び経済的な活力の源泉となるなど、文化は様々な力、いわゆる文化力を有している。

特に、京都においては、多様な文化を受け入れ、絶えず新たな文化を生み出す創造的な気風があると同時に、暮らしから出る灰を染めの技法に活用するなど、古くからものや資源を大切に「こころ」を有し、様々な「知恵」を生み出す精神・風土がある。

こうしたことを踏まえ、京都の文化を新たな角度から捉え、新しい生活の輝きを生み出す独創的な「知恵」を募集し、しっかり育てていく「京都文化ベンチャーコンペティション」を開催し、京都全体の文化力を高め、いきいきとした京都を創出する。

2 募集対象及び部門

- ・ 文化資源や文化芸術の力を活用したビジネスモデル・ビジネスアイデアで、社会に対して新しい文化的インパクトを与えるもの。
- ・ 幅広く文化を対象とし、「伝統的文化」から「新たなライフスタイルの提案」まで、心豊かでより質の高い生活に寄与するもの。

(例) これらは参考事例です。

- ・ 和紙や和傘の技術を利用した照明器具等による新たな和の住空間の演出
- ・ 組紐技術をカーボン繊維に使用し、樹脂加工した製品を開発
- ・ デザインのデータベースを構築し、様々な分野における活用法を提案
- ・ 漆器に代表される日用品や工芸品を長く使えるようにする「お直し」システムの構築 など

◆ 文化ビジネスモデル部門

起業を目的とし、起業内容(事業計画)が具体化されているもの、または具体化しようとしているもの。

◆ 文化ビジネスアイデア部門

具体的な事業計画までは至っていない、または自ら起業までは目的としないが、新規性及び独自性の高いアイデアであるもの。

3 応募者資格

個人、グループ、法人、現住所、国籍等、特に制限はありません。ただし、今後、京都府としっかりと関わりを持っていこうと希望する方

4 応募方法

- ・ 所定の応募申込書に必要事項を記入の上、事務局あて郵送ください。
- ・ モデルやアイデアの内容が異なれば、1人3件までの応募ができます。それぞれのモデル等ごとに応募申込書を作成してください。
- ・ 応募申込書は、事務局に請求していただくか、次のホームページからでもダウンロードして御利用いただけます。ダウンロードされる場合は、行数を増やさず、定形のまま御使用下さい。

(HPアドレス) <http://www.pref.kyoto.jp/bungei/venturecompetition.html>

- ・ 応募書類は返却いたしませんので、必ず控え(コピー)をお取りください。

5 応募申込書請求・提出・問合せ先

京都文化ベンチャーコンペティション実行委員会事務局

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入 京都府文化芸術室内

電話: 075-414-4224 FAX: 075-414-4223 E-mail: bungei@pref.kyoto.lg.jp

6 募集期間

平成21年5月18日(月)から平成21年9月10日(木)(必着)まで

7 賞・特典等

賞の名称

<文化ビジネスモデル部門>

京都府知事賞

- ・最優秀賞 1件
- ・優秀賞 1件

京都経済界賞 1件

近畿経済産業局長賞 1件

京都経済界賞は、オムロン(株)、京セラ(株)、(株)島津製作所、日本新薬(株)、日本電産(株)、任天堂(株)、(株)村田製作所、ローム(株)各社からの御提供です。(予定:五十音順)

<文化ビジネスアイデア部門>

京都府知事賞

- ・最優秀賞 1件
- ・優秀賞 1件
- ・奨励賞 2件

<団体・企業賞(両部門のいずれか)>(予定:五十音順) 各1件

アントレ賞	エフエム京都賞	MKタクシー賞
関西電力賞	京つけもの西利賞	京都銀行賞
京都高度技術研究所賞	京都産業21賞	京都商工会議所賞
京都新聞社賞	京都信用金庫賞	京都中央信用金庫賞
京都市リビング新聞社賞	くろちく賞	KBS京都賞
虎屋賞	日本経済新聞社賞	ヤサカ賞
ロマン吉忠賞		

魅力的な提案に対して賞を用意しておりますが、該当なしの場合があります。

受賞者への特典

1 文化による起業を支援する「文化ベンチャーネットワーク」(文化芸術、経済、大学、NPO等幅広い分野の関係者で構成)の様々なサポート()や人脈により、起業の実現をお手伝いします。

起業・創業、経営の相談、広報活動協力等の場を用意

京都府知事賞受賞者(文化ビジネスモデル部門)の皆様には、コーディネーターの配置も行います。

2 京都府知事賞受賞者の皆様には、京都府の起業支援メニューを活用して、次の支援を優先的に行います。(京都府内で事業を行う場合に限りです。)

[支援の内容]

- ・ 起業・創業の支援
- ・ 研究開発や事業展開の場の確保
- ・ 販路開拓の支援
- ・ 経営、技術の助言等

3 助成金

京都府知事賞

<文化ビジネスモデル部門>

スタートアップ資金として

最優秀賞 50万円、優秀賞 30万円

<文化ビジネスアイデア部門>

最優秀賞 30万円、優秀賞 10万円、奨励賞 5万円

京都経済界賞、団体・企業賞についても助成金、副賞金・品がございます。(各賞により内容は異なります。)

8 審査

審査メンバー

起業支援団体、金融機関、文化関係者、企業家等で構成する審査委員会が審査します。

<審査委員(五十音順): 黒竹節人氏((株)くろちく代表取締役社長)、島田昭彦氏((株)クリップ代表取締役社長)、平井義久氏((株)西利 代表取締役会長)、堀木エリ子氏(和紙ディレクター)、皆川魔鬼子氏((株)イッセイミヤケ 取締役企画技術ディレクター)他>

審査スケジュール

文化ビジネスモデル部門は、「新規性・独創性」「社会に与えるインパクト」「実現可能性」「市場性」等について、文化ビジネスアイデア部門は、「新規性・独創性」「社会に与えるインパクト」等について審査します。

1次審査(書面審査)	平成21年10月(予定)
2次審査(面接審査)	平成21年12月(予定)
最終審査(公開プレゼンテーション)	平成22年2月又は3月(予定)

1次審査の結果については、応募者全員に御連絡いたします。(11月(予定))

2次審査は1次審査、最終審査は2次審査の通過者をそれぞれ対象とします。

最終審査は、審査委員、文化ベンチャーネットワークの方々、起業を目指す方々などが集まった会場でのプレゼンテーション形式の発表(公開)を予定しています。公開できない内容等が含まれる場合は発表内容に御注意ください。

指定された審査会場までの交通費及び参加に伴う諸費用については、応募者各自で負担いただきます。

9 審査通過者への支援

2次審査、最終審査の前に、審査通過者に対してブラッシュアップセミナーを開催します。

日時、場所、内容については、審査通過者に御連絡いたします。

10 交流会

最終審査終了後、交流会を開催します。

11 その他注意事項

- ・ 応募書類について、当該審査以外に使用することはありませんが、特別な技術や営業上の秘密事項等については、あらかじめ法的保護を行う等、応募者の責任で事前に対応してください。
- ・ 受賞された場合、応募者名、事業計画の概要等は、一般に公表させていただきます。
- ・ 審査結果発表後においても、盗作や虚偽の事実等が判明した場合は、受賞の取り消しや副賞金等の返還を命じることがあります。
- ・ 応募申込書末尾にアンケートがありますので御協力ください。なお、アンケートの回答内容は審査には一切影響しません。

後援

文化庁(予定)、近畿経済産業局、京都市、中小企業基盤整備機構近畿支部、KBS京都、エフエム京都、京都新聞社、朝日新聞京都総局、毎日新聞社、読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、日本経済新聞社京都支社、京都リビング新聞社、リクルート(アントレ)、京都銀行、京都中央信用金庫、京都信用金庫、京都北都信用金庫、南都銀行、日本政策金融公庫京都支店こくきん創業支援センター京都、京都工芸繊維大学